

第 68 期 報告書

2023 年 3 月 21 日から 2024 年 3 月 20 日まで

 エムケー精工株式会社

証券コード：5906





株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。ここに、当社の第68期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により社会経済活動の正常化が一段と進み、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加など、景気は穏やかな回復の動きが見られました。その一方で、物価上昇の長期化に加え、ウクライナ情勢や中東情勢をはじめとする地政学リスクに伴うエネルギー価格の高止まり、各国の金融引き締め政策の影響による海外景気の減速見通しや不安定な為替相場など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは外部環境の変化を前提とした強固な経営基盤の再構築を引き続き進めながら、IT基盤、設計、生産体制の効率化を遂行し、グループ全体の最適化とシナジー強化、収益力の向上に努めてまいりました。また、多様化するお客様のニーズやライフスタイルに寄り添い高付加価値商品の研究開発に注力し、複眼的思考をもって顧客価値のある製品とサービスの提供に取り組んでおります。そして、当社グループをあげて、様々な課題を“美・食・住”の視点から探求し、新しい事業、製品及びサービスのデザインを通じて、持続可能な社会の実現を目指しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は284億7千4百万円（前期比4.2%増）、経常利益は22億5千3百万円（前期比24.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益については、特別損失として減損損失8億3千1百万円を計上したことから7億1千3百万円（前期比38.9%減）となりました。

2024年度は、外部環境の変化を前提とした強固な経営基盤の再構築を引き続き進めながら、“美・食・住”を軸とした事業領域の拡大を着実に前進させるべく、以下の課題に取り組んでまいります。

1. 顧客価値の追求

持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、モノづくりとサービスを通じた顧客価値を追求し、当社グループのスローガン「その手があった！の一手先。」の姿を具現化する。

2. 健康経営の推進

健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源である。健康を経営の最重要課題の一つととらえ、社員とその家族の心身の健康を保持・増進する健康経営に取り組む。

3. “美・食・住”の3領域の拡大

SDGsや脱炭素社会の実現を含む様々な社会的な課題を“美・食・住”の視点から探求し、その解決に向け、当社グループをあげて新しい事業、製品及びサービスをデザインする。

4. ブランドの強化

社外向けコーポレートブランディング、当社グループ内のインナーブランディング及び採用ブランディングを通じて、魅力あるモノづくり集団としての当社グループの一層の認知度向上を図る。

5. 意識行動の変革

当社グループの理念“エムケーフィロソフィー”を全社員が共有し、人的資本の充実に資する社内組織・制度を改革し、意識行動の変革を通じて、研究開発型の完成品メーカーとして社会に貢献する企業グループの進化を図る。

6. 経営インフラの強化

当社グループを支える人材、財務、IT、生産ラインといった経営インフラを、グループ全体の最適化を踏まえながら整備し強化する。

以上を課題として取り組んでまいりますので、株主の皆様には、何卒、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長

丸山 将一

モビリティ&サービス事業

主力の門型洗車機は、SS（サービスステーション）向けでは、政府助成事業による補助金効果によって設備投資が活発となり、カーディーラー向けでは、整備の省力化に伴う需要を取り込み、工場は一年を通して高稼働を続け、売上げが大きく伸長しました。また、オイル機器についても、政府補助金効果により、ローリーの売上げは、好調であった前年度並みに推移しました。情報機器は主にLED表示機を製造・販売しています。工事用保安機器は製品の機種増が奏功し、売上げを伸ばしました。大型ビジョンに関しても大手顧客からの受注増により売上げを伸ばしました。また、SS向け表示機は政府補助金効果で売上げが堅調に推移しました。

この結果、モビリティ&サービス事業の売上高は、195億5千6百万円（前期比5.4%増）となりました。



門型洗車機



工事用LED表示機

ライフ&サポート事業

主力製品の低温貯蔵庫や保冷米びつ、もちつき機などの家電商品は、需要の回復が見られず売上げは低調に推移しました。一方、音響関連商品は、特定顧客向け製品の受注により売上げを伸ばしました。また、食品加工機は、海外市場の経済活動の回復により売上げは前年を上回りました。

この結果、ライフ&サポート事業の売上高は、61億7千9百万円（前期比6.5%増）となりました。



保冷米びつ



低温貯蔵庫

業績の推移（連結）

区 分			第65期 2020年度	第66期 2021年度	第67期 2022年度	第68期 (当連結会計年度) 2023年度
売	上	高（千円）	25,633,426	24,855,580	27,327,840	28,474,241
経	常	利 益（千円）	1,606,319	1,205,549	1,816,552	2,253,131
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）			521,797	566,217	1,167,803	713,568
1株当たり当期純利益			35円89銭	38円87銭	79円91銭	48円67銭
総	資	産（千円）	25,113,350	25,501,143	26,453,915	26,777,493
純	資	産（千円）	11,950,351	12,405,928	13,786,520	15,031,635

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第67期の期首から適用しております。

■連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 (2024年3月20日現在)	前 期 (2023年3月20日現在)
（資 産 の 部）			
流 動 資 産		17,443,655	16,582,323
固 定 資 産		9,333,838	9,871,592
有 形 固 定 資 産		4,963,021	5,891,590
無 形 固 定 資 産		997,530	1,298,604
投 資 そ の 他 の 資 産		3,373,286	2,681,397
資 産 合 計		26,777,493	26,453,915
（負 債 の 部）			
流 動 負 債		9,901,157	10,235,276
固 定 負 債		1,844,700	2,432,117
負 債 合 計		11,745,857	12,667,394
（純 資 産 の 部）			
株 主 資 本		13,788,731	13,203,945
資 本 金		3,373,552	3,373,552
資 本 剰 余 金		2,935,630	2,939,677
利 益 剰 余 金		7,908,982	7,341,699
自 己 株 式		△429,433	△450,984
その他の包括利益累計額		1,242,904	582,575
その他有価証券評価差額金		770,464	411,219
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		－	△635
為 替 換 算 調 整 勘 定		566,894	397,445
退職給付に係る調整累計額		△94,454	△225,453
純 資 産 合 計		15,031,635	13,786,520
負 債 純 資 産 合 計		26,777,493	26,453,915

■連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 2023年3月21日から 2024年3月20日まで	前 期 2022年3月21日から 2023年3月20日まで
売 上 高		28,474,241	27,327,840
売 上 原 価		19,260,245	18,648,259
売 上 総 利 益		9,213,995	8,679,581
販売費及び一般管理費		7,086,924	6,985,178
営 業 利 益		2,127,071	1,694,403
営 業 外 収 益		205,460	211,691
営 業 外 費 用		79,400	89,542
経 常 利 益		2,253,131	1,816,552
特 別 利 益		1,758	12,867
特 別 損 失		834,925	110,899
税金等調整前当期純利益		1,419,965	1,718,520
法人税、住民税及び事業税		779,531	642,371
法 人 税 等 調 整 額		△73,134	△91,655
親会社株主に帰属する当期純利益		713,568	1,167,803

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 2023年3月21日から 2024年3月20日まで	前 期 2022年3月21日から 2023年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,458,231	2,269,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		△551,729	△309,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,417,295	△1,558,495
現金及び現金同等物に係る換算差額		29,365	13,744
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		518,571	414,347
現金及び現金同等物の期首残高		1,899,847	1,485,499
現金及び現金同等物の期末残高		2,418,418	1,899,847

■連結株主資本等変動計算書

当期（2023年3月21日から2024年3月20日まで）

（単位：千円）

	株 主 資 本					そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額					純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評 価 差 額 金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調 整 累 計 額	その他の包括 利益累計額合計	
当連結会計年度期首残高	3,373,552	2,939,677	7,341,699	△450,984	13,203,945	411,219	△635	397,445	△225,453	582,575	13,786,520
当連結会計年度変動額											
剰余金の配当			△146,285		△146,285						△146,285
親会社株主に帰属する当期純利益			713,568		713,568						713,568
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分		△4,047		21,551	17,503						17,503
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					－	359,245	635	169,449	130,998	660,328	660,328
当連結会計年度変動額合計	－	△4,047	567,282	21,550	584,786	359,245	635	169,449	130,998	660,328	1,245,115
当連結会計年度末残高	3,373,552	2,935,630	7,908,982	△429,433	13,788,731	770,464	－	566,894	△94,454	1,242,904	15,031,635

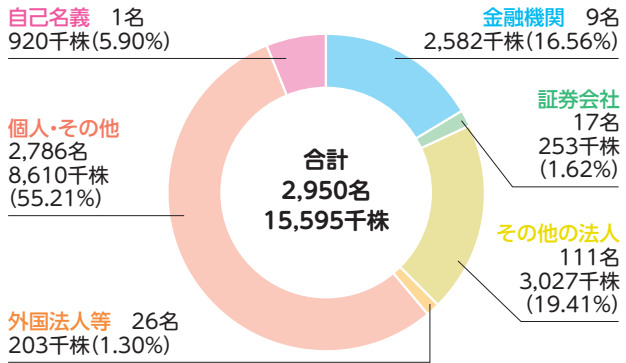
■発行可能株式総数54,930,000株
■発行済株式総数15,595,050株
■株主数2,950名

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
丸山永樹	1,300,000株	8.3%
東京中小企業投資育成株式会社	1,170,000	7.5
株式会社八十二銀行	721,000	4.6
株式会社みずほ銀行	721,000	4.6
エムケー精工従業員持株会	645,032	4.1
三井住友海上火災保険株式会社	580,660	3.7
丸山繁夫	506,264	3.2
早川弘之助	454,800	2.9
大久保文夫	404,748	2.6
昭和商事株式会社	279,200	1.8

(注) 当社は、2024年3月20日現在、自己株式を920,272株保有しており、上記大株主からは除外しております。

■所有者別分布状況



■会社概要

商号……エムケー精工株式会社
(MK SEIKO CO., LTD.)
本社……長野県千曲市大字雨宮1825番地
東京本社……東京都葛飾区青戸八丁目3番5号
設立……1956年12月17日
事業内容……モビリティ&サービス機器、ライフ&サポート機器の製造販売
資本金……3,373,552,500円
主要な事業所……本社・工場 長野県千曲市
東京本社 東京都葛飾区
信濃町工場 長野県上水内郡信濃町
坂城工場 長野県埴科郡坂城町
支店 札幌・仙台・東京・東関東・北関東・南関東・静岡・新潟・長野・名古屋・金沢・大阪・四国・広島・福岡
従業員数……882名

■役員 (2024年3月20日現在)

代表取締役社長……丸山将一
取締役……早川和弘
取締役……千葉和樹
取締役……沓掛吉彦
取締役……和泉秀樹
取締役……酒向邦明
取締役……上條由紀子※1
取締役……滝沢玲奈※1
常勤監査役……近藤重光
監査役……三浦伸昭※2
監査役……廣中龍蔵※2
※1 取締役の上條由紀子氏及び滝沢玲奈氏は、社外取締役であります。
※2 監査役の三浦伸昭氏及び廣中龍蔵氏は、社外監査役であります。

TOPIC 1

門型洗車機 製造・販売40周年

当社の門型洗車機は、2023年10月に製造・販売40周年を迎えました。1983年発売の初代門型洗車機「エクストラ」からリニューアルを重ね、2024年2月には、新製品「リヴェールG」を発売しました。

長年のご愛顧に感謝し、これからもお客さまのご要望にいち早く応えられるメーカーとして、真心を込めたモノづくりに取り組んでまいります。

公式YouTubeチャンネルでは、40周年を記念して特別ムービーを公開しております。

<https://www.youtube.com/@mkseikochannel3578>



TOPIC 2

サステナビリティへの多面的な取り組み

これまで当社は、経済産業省の省エネ法定定期報告に基づく「事業者クラス分け評価制度（SABC評価制度）」において、省エネが優良な事業者とされるSクラス（最高ランク）に2015年から8年連続で認定を受けています。加えて2022年度より、本社と信濃町工場では信州産CO2フリー電気「信州Greenでんき」を導入しています。

2024年度より、脱炭素社会（カーボンニュートラル）の達成に向けて「社長室サステナビリティ推進グループ」を設置し、エムケー精工グループ全体で国内事業拠点におけるスコープ1、スコープ2のGHG排出量を、2030年までに2021年度比40%削減することを目標設定しました。今後も、具体的な取り組みを進めてまいります。



TOPIC 3

5年連続認定「健康経営優良法人～ホワイト500～」

健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源です。健康で安心していきいきと働くことができる職場を目指し、2023年度は、次の2点に注力しながら社員の健康増進に向けた各種施策に取り組みました。

1. ストレス関連疾患の発生予防
2. 喫煙率の低下

この取り組みが顕彰され、当社は「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。2020年度以来5年連続での認定となります。

今後も社員の健康保持・増進を図る健康経営を最重要課題の一つととらえ、代表取締役社長を最高責任者として、担当役員と推進部門が中心となり、全ての役員と社員が健康経営に取り組んでまいります。



新入社員のヨガ体験を行った
ヘルスツーリズム

【モビリティ&サービス事業】

■ドライブスルー洗車機「リヴェールG」

「洗車をもっとスマートに」をテーマに先進の機能とユーザビリティを追求したドライブスルー洗車機を発売しました。クレジットカード、コード決済、電子マネーの各種キャッシュレス決済に対応しています。洗車機及び受付機にはそれぞれカラータッチパネルディスプレイを搭載し操作性を向上させました。また、DXクラウドサービス「mech MANAGER（メックマネージャー）」に接続することで洗車機のリモート操作が可能になり、スマートな洗車ビジネスを実現します。



■高視認性ソーラー式工事用表示機「セーフティギア」

従来比2.5倍に相当する100度の超広角LEDライトと4つのブリンカー（点滅灯）を搭載した工事用表示機を発売しました。視認角度を広げることで斜めから見た際にもはっきり読み取ることができるため、工事現場の安全性をこれまで以上に向上させます。また、フル充電で最大10日間のバッテリー駆動を可能にする省エネ設計により、安定したコードレス運用を実現します。



【ライフ&サポート事業】

■低温貯蔵庫「味の新鮮庫」

お米や野菜を最適な環境で貯蔵して、収穫したての鮮度を保つことができる低温貯蔵庫「味の新鮮蔵」の中で特にニーズの高いARGシリーズをモデルチェンジして発売しました。冷却ユニットの性能を高めて大幅な省エネを実現し、コーティング剤を2回塗布することでサビや腐食にくい仕様としています。さらに扉取っ手上部に操作パネルを配置して表示を見やすくすることで、操作性を大幅に向上させました。



株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月20日
中間配当金受領株主 確定日	毎年9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.mkseiko.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)
1単元の株式数	100株

【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、配当金振込指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。



エムケー精工株式会社

〒387-8603 本社／長野県千曲市大字雨宮1825番地
TEL.026-272-0601(代) FAX.026-272-4912
<https://www.mkseiko.co.jp/>

株主優待制度のご案内

①株主優待制度の内容

当社のグループ会社で運営する長野リンドンプラザホテル(長野市南千歳町)の宿泊優待券を贈呈いたします。

②発行基準

宿泊優待券は、2024年3月20日現在、所有株式数1,000株以上の株主様に対し、次のとおり発行いたします。

ご所有株式数	ご優待券
1,000株～1,999株	2枚
2,000株～3,999株	3枚
4,000株～9,999株	4枚
10,000株以上	6枚

③発行日

定時株主総会后、決議通知書に同封いたします。

④有効期限

2025年6月30日

コーポレートサイト紹介



当社のコーポレートサイトでは、会社情報をはじめとするさまざまな情報をご紹介します。URLは以下のとおりです。

<https://www.mkseiko.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

